

プログラミング学習を通じた認知症教育

ロボットへのプログラミングを通して、認知症高齢者の症状や対応方法について理解を促進できます！

教材構成

① RoBoHoN (SHARP)

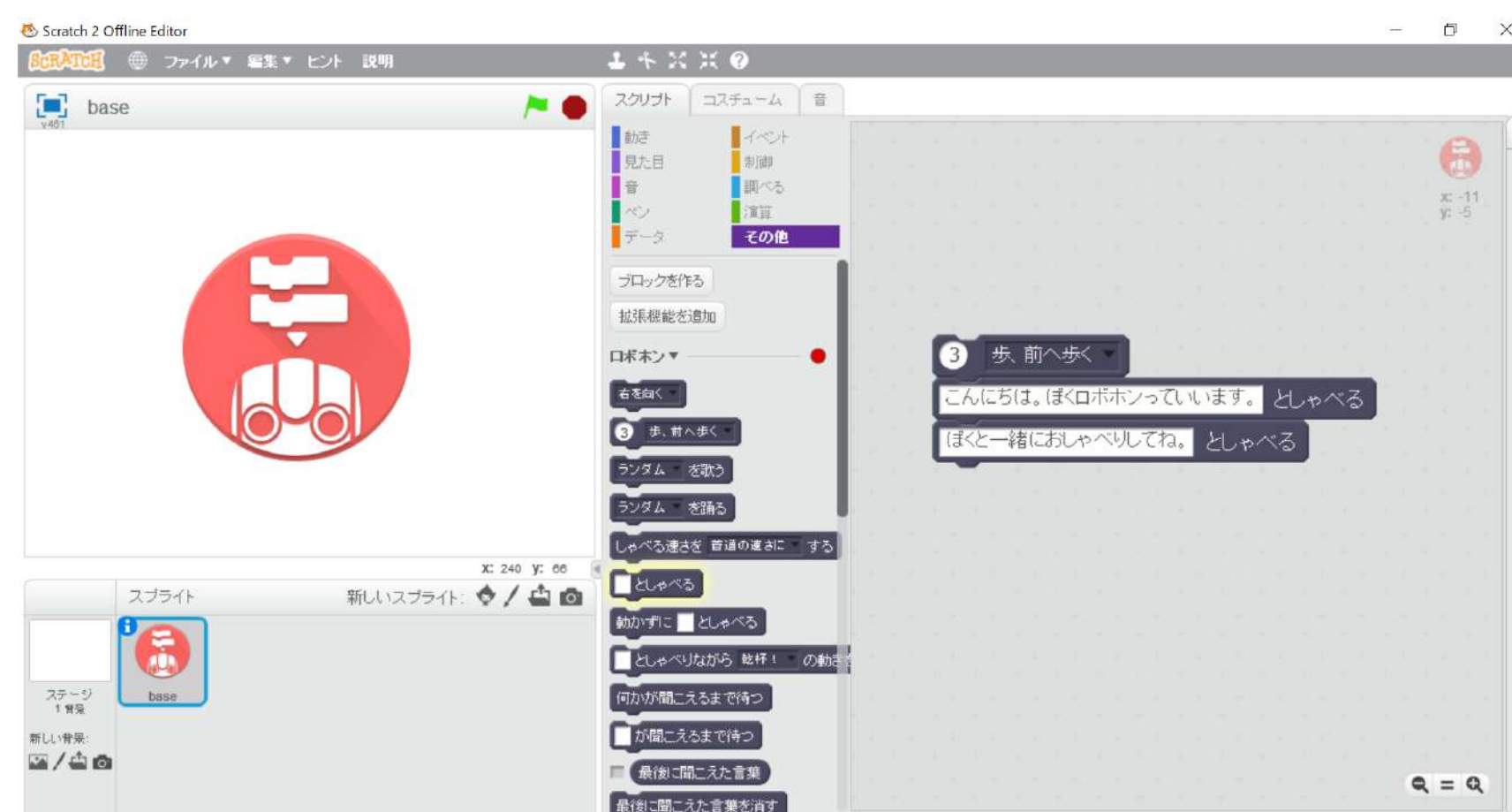
小型で子どもで持ち運びやすく、プログラミングの結果を体感できる

RoBoHoN



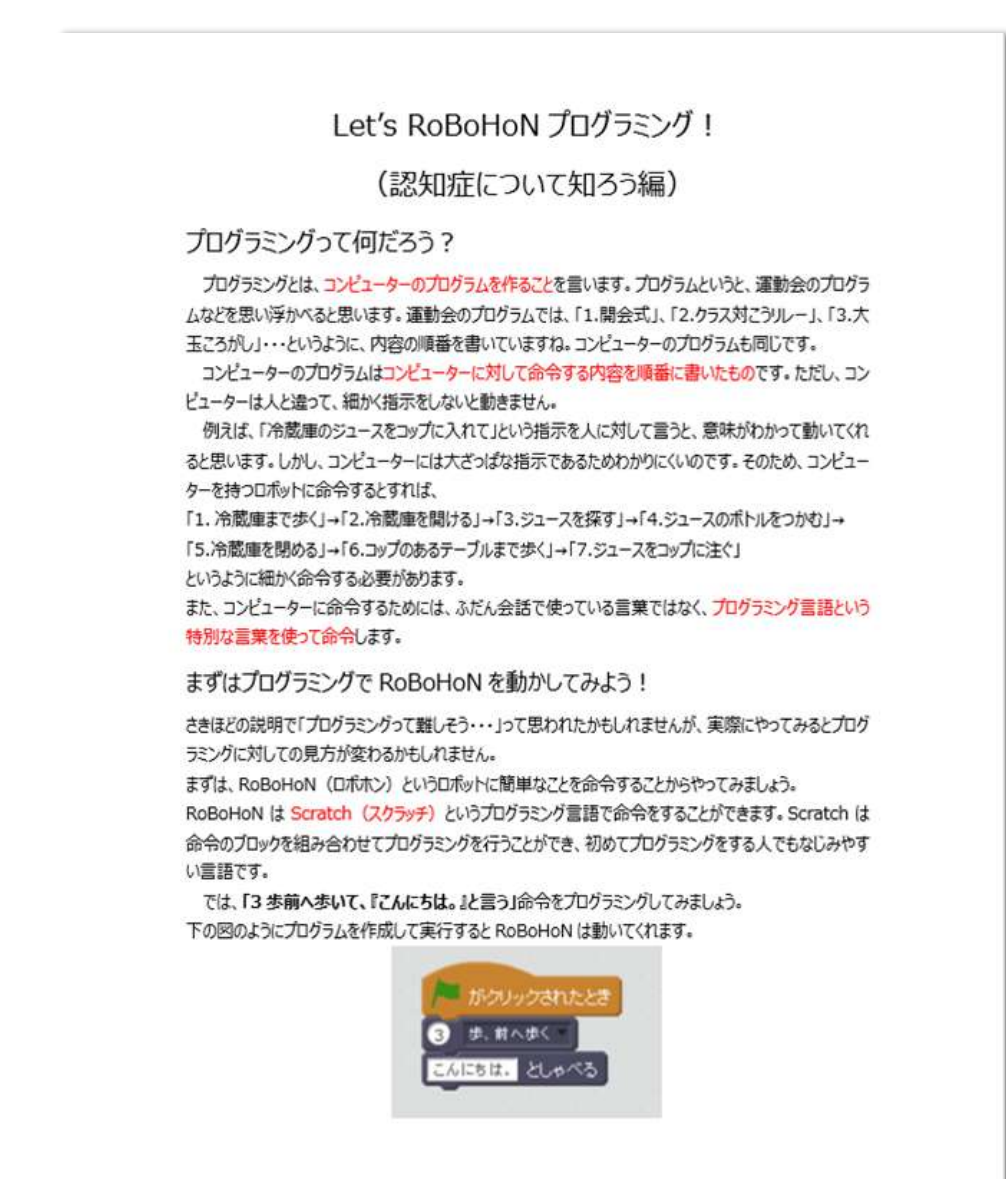
② Scratch

複雑な操作が不要でプログラミング未経験でも簡単に組み立てる



③ 教材テキスト

テキストを用いて、認知症高齢者について学習できる



工夫点

① 認知症高齢者の演技をプログラミング

認知症患者の振る舞いを理解しながら学習できる

ここってどこだろう??



② クイズの作成

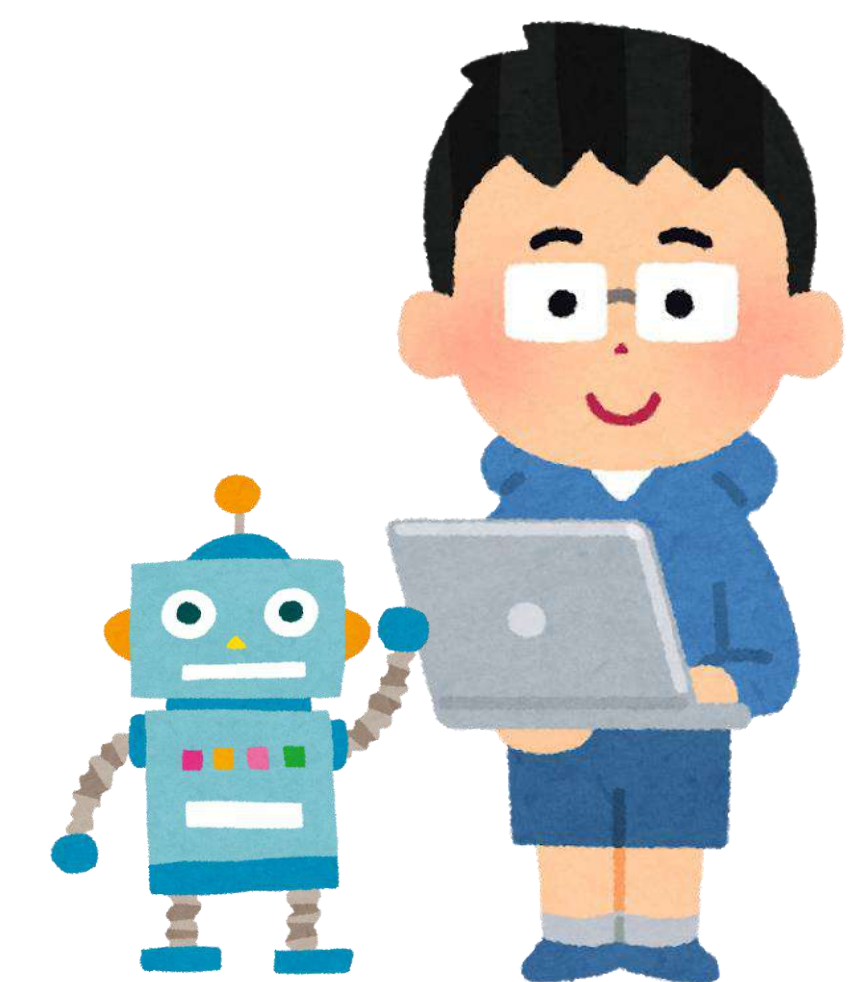
RoBoHoNが認知症高齢者への対応方法をクイズとして出題するプログラミングを行い正しい対応を学習する

これからクイズを出すよ



③ 若年層にも対応

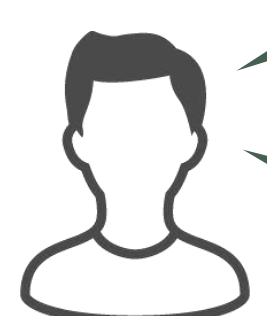
子どもにも理解しやすい形で教材テキストを作成し、若年層の教育にも活用できる



研究事例

「プログラミング学習を通じた認知症教育」

作成したテキストについて大学生から繰り返し評価を受け、改良を行うようにしています。



図やイメージが多い方がわかりやすい

小学生にもとっつきやすいように工夫されている

